お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因）	禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因）
	器具を布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）		引火する危険のある雰囲気で使わない。（火災の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。（火災・感電の原因）	禁止	器具の直下や近くにストーブなどの電熱器を置かない。（加熱して火災の原因）
	ＬＥＤの光を直視しない。（長時間直視すると目を痛める原因）		明るく安全にご使用いただくために半年に１回の保守・点検を行う。

■照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

■周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

■3年に一回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

■点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による。）

器具の清掃

⚠警告　電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

＜器具のお手入れについて＞
器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

⚠注意
点灯中及び消灯直後の器具には触らない。（高温のためやけどの原因）

使用に関するご注意

■LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同形状の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。
予めご了承ください。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より 1 年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による。）

■弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低 6 年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

アフターサービスについて

■修理のお問合せは、[修理窓口]へ

フリーダイヤル 0120-56-8634
インターネット www.melsc.co.jp

東日本修理受付センター	(03)3424-1111
西日本修理受付センター	(06)6454-3901

■その他のお問合せは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター フリーコール 0120-139-365
東京都世田谷区池尻３-１０-３　(03) 3414-9655

連絡先
三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒２４７－００５６　神奈川県鎌倉市大船２－１４－４０
☎(0467)41－2729(営業本部)
☎(0467)41－2773(品質保証部サービス課)

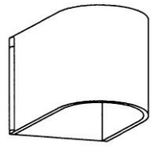
MITSUBISHI

E769Z228H50

保管用

三菱LED照明器具

LED小形ブラケット



形名　EL-VE1700C
EL-VE1701C
EL-VE1708C
EL-VE1709C

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	引火する危険のある雰囲気で使わない。（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない。）（火災の原因）	厳守	施工は電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従い行う。
	器具取付けの際は電線を挟まない。（絶縁不良により感電・火災の原因）		器具の取付けは取扱説明書に従い行う。（不確実な取付けは、落下・火災・感電の原因）
	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。（絶縁破壊により感電・火災の原因）		電源の接続は取扱説明書に従い行う。（接続が不完全な場合は、接続不良により火災の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	高温（３５℃を超える）、粉じん、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因）	禁止	電源は表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因）
	さびの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使わない。（劣化による落下の原因）		調光専用ランプ以外は、調光器（ライトコントローラー）との併用はしない。（火災・感電の原因）
	風呂場など、湿気の多い場所で使わない。（火災・感電の原因）		器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付ない。（絶縁不良やさびにより感電・落下の原因）
	雨水のかかる場所で使わない。（水気・湿気が入り感電の原因）		壁面取付専用器具です。竿ぶち天井、補強のない天井、斜め天井には取付ない。（落下の原因）
	白熱ランプ、電球形蛍光灯を使用しない。（火災の原因）		

お願い

■　周囲温度は５～３５℃の範囲でご使用ください。
■　温泉地など、腐食性ガスが発生する場合での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。

仕様

定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	ランプ定格寿命	適合ランプ（別売）	口金
100V	50/60Hz	0．10A	6．1W	40，000時間	LED 電球（LDA6L-G-E17）×１	E17

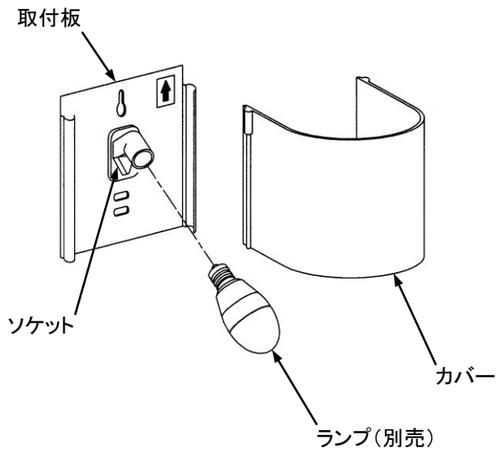
※適合ランプは次ページ「各部のなまえと取付けかた」に記載されている適合ランプのうちのいずれかをご使用ください。

各部のなまえと取付けかた

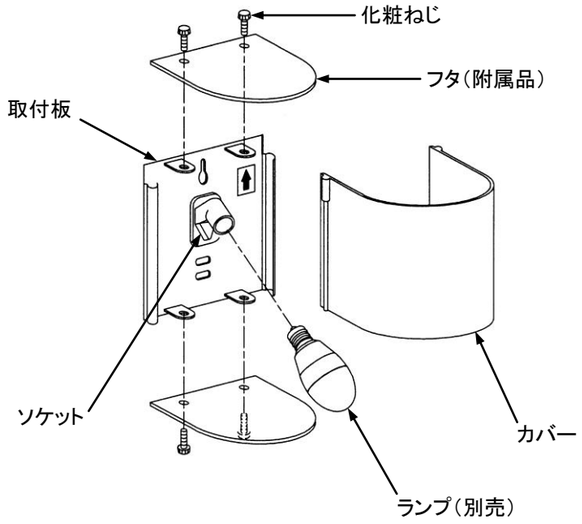
⚠ **警告** 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)

この図は共通化のため一部省略、抽象化してあります。

・EL-VE1700C
・EL-VE1701C
・EL-VE1708C

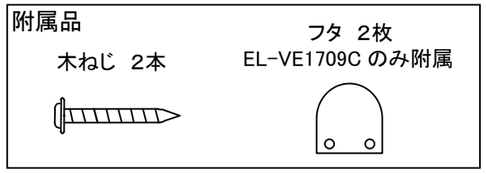


・EL-VE1709C



適合ランプ
LED 電球(LDA6L-G-E17)
LED 電球(LDA6D-G-E17)
LED 電球(LDA6L-G-E17-T1)
LED 電球(LDA6D-G-E17-T1)
LED 電球(LDA6L-G-E17/D)調光可
LED 電球(LDA6D-G-E17/D)調光可
LED 電球(LDA5L-H-E17-T1)
LED 電球(LDA5D-H-E17-T1)
LED 電球(LDA5L-G-E17)
LED 電球(LDA5D-G-E17)

附属品



電気工事

⚠ 注意 電源を切ってください。 感電の原因

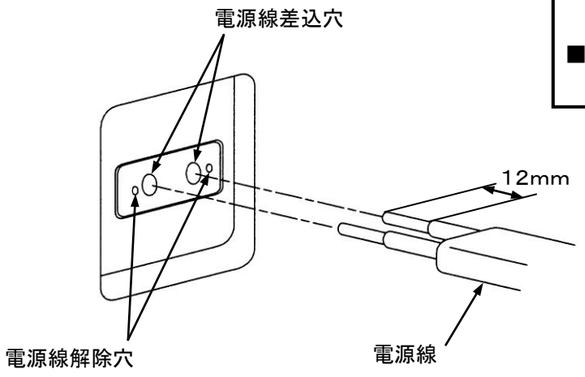
1. 電源線の接続

(1)電源線をソケット裏側の電源線差込穴に接続してください。

⚠**警告**

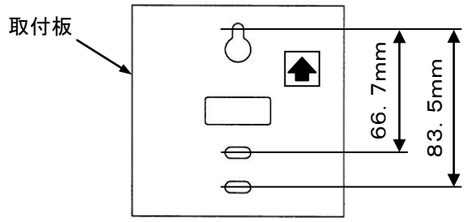
■指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし
１本ずつ電源線差込穴の奥まで差込む。
差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因
■電源線接続の際は、電源線を張った状態としない。
接続不良による発熱で火災の原因

適合電線は、 単線Φ１．６、Φ２．０



2. 器具の取付け

(1)取付板を矢印の方向に従い、附属の木ねじ2本で壁面のしっかりと補強された部分に取付けてください。



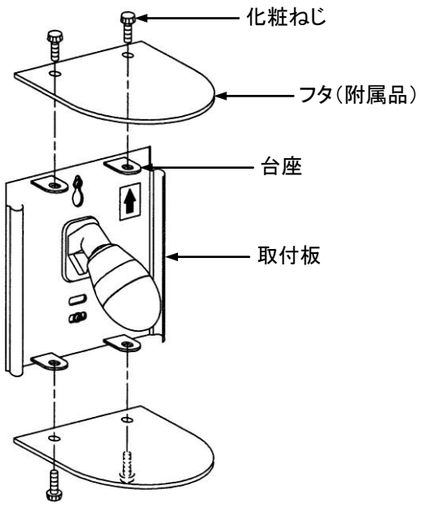
⚠**注意**

■板厚の薄い所や強度的に不十分な所に取付けない。
落下の原因
■器具取付面(クロス貼り・コンクリート)が乾燥不十分の場所に取付けない。
絶縁不良や錆により、感電・落下の原因

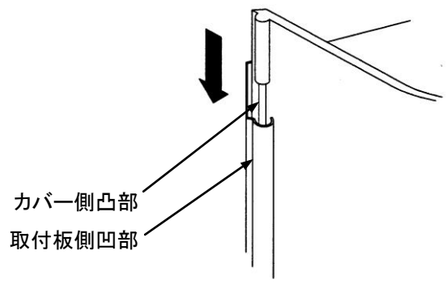
3. カバー、ランプの取付け

(1)ランプをソケットにねじ込んで確実に固定してください。

(2)附属のフタ2枚を取付板の上下の台座に化粧ねじで固定してください。(EL-VE1709C のみの仕様です。)



⚠**注意**

■カバーを真っ直ぐに取付ける。
斜め取付け・不完全な取付けは、落下の原因
■ランプのガラス、口金部分を強くねじらない。
ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W(ワット)数を超えるランプは使用しない。
過熱して火災の原因
■ランプに塗料などを塗らない。
ランプが過熱、破損してけがの原因
■点灯中及び消灯直後のランプは触らない。
高温のためやけどの原因
■使用済みランプは不用意に割らない。
ガラスの破片が飛散してけがの原因

(3)カバー側の凸部を取付板の両端にある凹部に上部から差込み取付けてください。